

しゅうけつ		て ん か い						ぼうとう			構成			
ウ	イ	ア						いままでのじじつから問題を見つける			研究			
								問題の発見	いままでのじじつ					
<p>ヤドカリは、相手の貝がらに気が入れば、中のヤドカリと入れかわるようにして住みかえるのです。</p>	<p>相手の貝がらに気が入れば、中のヤドカリと入れかわるようにして住みかえるのです。</p>	<p>海べで、一ぴきのヤドカリを [] しました。</p> <p>[] このヤドカリは、相手のヤドカリの貝がらを回したり、入り口にはさみをつつこんだりしました。</p> <p>[] 相手の貝がらの入り口にはさみを入れて、自分の貝がらに何度もぶつけました。</p>						<p>ヤドカリは、まき貝の中からに住んでいます。貝がらは大きくなりませんが、ヤドカリは成長するにつれて、何度か貝がらを取りかえます。そのとき、ほかのヤドカリの貝がらに住みかえることが多いのです。</p>			ヤドカリの引っ越し			
		けんきゅうのまとめ	く	き	い	お	え	う	あ	いままでのじじつから問題を見つける			研究	
<p>所へ行ったり、巣に帰ったりするので、ありの行列ができるというわけです。</p>	こ	け	か	<p>[] この道すじに大きな石をおいて、ありの行くてをさえぎってみました。</p> <p>[] ありの行列は、石の所でみだれて、ちりぢりになってしまいました。</p> <p>[] 一ぴきのありが、石の回りがわに道のつづきを見つけました。</p> <p>[] ほかのありたちも、一ぴき一ひきと道を見つけて歩きだしました。</p> <p>[] ありの行列ができていきました。</p>			あ	<p>アメリカに [] という学者がいます。</p> <p>この人は、次のような [] をして、ありの [] を [] しました。</p> <p>[] ありの巣から少しはなれた所に、ひとつまみのさとうをおきました。</p>			問題の発見	いままでのじじつ		研究
	<p>そこで、ウィルソンは、はたらきありの体の仕組みを、細かに [] してみました。</p>		<p>これらのかんさつから、ウィルソンは、はたらきありが、地面に何か道しるべになるものをつけておいたのではないかと [] しました。</p>			<p>夏になると、庭のすみなどで、ありの行列をよく見かけます。</p> <p>その行列は、ありの巣から、えさのある所まで、ずっとつづいていきます。</p> <p>ありは、ものがよく見えません。</p>			<p>ありの行列</p>					